



プレスリリース

2008年12月18日

プロロジス、米・シカゴでキヤノン USA 社に 16,170 平方メートルの施設を賃貸契約

物流施設専門の不動産プロバイダーであるプロロジス(世界本社: 米国コロラド州デンバー NYSE: PLD)は 2008 年 12 月 17 日、アメリカ・シカゴ近くにこのたび竣工した物流施設、約 1 万 6,170 平方メートル(17 万 4,000 平方フィート)について、コピー、スキャナー、プリンター、ファクシミリなどのオフィス機器および家庭用製品の大手メーカーであるキヤノン USA (Canon USA, Inc.) 社と賃貸契約を締結した、と発表しました。

キヤノン社は、すでにメキシコシティとニュージャージー州北部とシカゴにおいてプロロジスの施設を利用しており、今回同社の北アメリカの物流業務拡大に伴い、新たな施設を利用することになったものです。シカゴ地域は高速道路網が非常に発達していることや、中西部の中心地であるというロケーションであることから、アメリカ国内でも有数の物流拠点です。

プロロジスはシカゴ大都市圏において最大の物流施設不動産プロバイダーであり、2008 年 9 月末時点で 105 施設、計 220 万平方メートル(2,370 万平方フィート)以上の施設を所有、運営および開発中です。シカゴ近郊においては 2008 年 11 月にキンバリークラーク社と約 7 万平方メートル(75 万 500 平方フィート)の賃貸契約を結んでいます。他にシカゴ地域でプロロジスの施設を利用する主な企業には APL ロジスティクス、アニクスター社、Clorox 社、キューネ・アンド・ナーゲル社、UPS サプライチェーンサービス社などがあります。

*本資料は、2008 年 12 月 17 日、プロロジスが米国にて発表した英文プレスリリースの抄訳です。